

# 平成 30 年度 沖縄県高等学校新人体育大会

## 第 12 回沖縄県高等学校新人ボウリング競技大会実施要項

主催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会  
後援 公益財団法人沖縄県体育協会・NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・琉球放送株式会社  
株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球朝日放送株式会社  
主管 沖縄県高等学校体育連盟ボウリング競技専門部・沖縄県ボウリング連盟

1. 期 日 (1) 開会式 平成 30 年 10 月 29 日 (月) 午前 9 時 10 分  
(2) 競 技 平成 30 年 10 月 29 日 (月) ※選手受付は午前 9 時までに済ませること
2. 会 場 サザンヒルボウル
3. 競技規定 (公財) 全日本ボウリング協会競技規則、同アマチュア競技者規定および本大会規定による。
4. 競技種目  
(1) 団体戦 (男女別) 2 人チーム戦  
(2) 個人戦 (男女別)
5. 競技方法 競技は全てデュアルレーン方式にて行う。  
(1) 団体戦 前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームを行い、チーム 2 名の合計 12 ゲームのトータルピンで順位を決定する。団体戦に出場する選手は個人戦にも出場でき、団体戦のスコアは個人戦予選のスコアも兼ねる。  
(2) 個人戦 (ア) 予 選：前半 3 ゲーム、後半 3 ゲームを行う。  
(イ) 決 勝：個人戦予選 6 ゲームの合計得点で上位 8 名を決勝進出者とする。決勝戦は 1 ゲームマッチのトーナメント戦を行い順位を決定する。(3 位～8 位は対戦スコアの高い順とする)  
※決勝トーナメントについては予選参加者が 9 名以上の場合は 8 名とし、それ未満の場合はおよそ 50% を目安に編成する。但し、予選参加者が 3 名以下の場合はトーナメントは実施しない。
6. 参加資格  
(1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の 1, 2 学年に在学する生徒であること。  
(2) 平成 12 年 (2000 年) 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。  
(3) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(4) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の出場認知書を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。  
(5) 転校後 6 ヶ月未満の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により県高体連会長の認可があればその限りではない。  
(6) 参加資格の特例  
上記 (1) に定める生徒以外で、(2)～(5) の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。  
(7) 県ボウリング連盟 (JBC) に会員登録している選手で、①赤ワッペン②マイシューズを持っていること。
7. 引率・監督について  
(1) 引率責任者は、団体戦・個人戦ともに学校長の認める当該校の職員とする。  
(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険 (スポーツ安全保険等) に必ず加入すること。
8. 参加制限  
団体の部 男女とも選手 2 名で構成し、1 校男女各 1 チームの出場制限とする。  
個人の部 各校男女とも最大 10 名の参加制限とし、団体戦参加者は個人戦にも出場できる。
9. 参加申込み  
(1) 申込み方法  
(ア) 参加者は選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。  
(イ) 申込み用紙を 2 部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申込みは受け付けない。  
(2) 申し込み先 〒900-0026 那覇市奥武山町 51-2 (沖縄県体協スポーツ会館 303 号室)  
沖縄県高等学校体育連盟 会長 宛  
(3) 申し込み締切 平成 30 年 9 月 26 日 (水) 12:00 必着 (締切り時間後は受け付けない)
10. 抽選会及び代表者会議 平成 30 年 9 月 28 日 (金) 14:00 陽明高校 2F 大会議室 (生徒代表同伴のこと)
11. 表 彰 優勝チームには賞状・メダルを、2～3 位チームには賞状を授与する。  
個人の部優勝者には賞状・メダルを、2～3 位には賞状を授与する。  
個人の部ハイゲーム・ハイシリーズには賞状・メダルを授与する。  
(個人 H/G は全ゲームを対象とし、H/S は団体戦と個人戦予選のゲームを対象とする)
12. 連絡事項  
(1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。  
(2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わないこととする。  
(3) 参加選手は各学校名と選手名の入ったユニフォーム又はゼッケンをつけること。(服装規定を参照)  
(4) 規定のボールを使用し、参加選手の中から無作為に検査をする場合は協力し、違反の場合は失格とする。  
(5) 参加選手は定められた時間内に受付を通過すること。受付終了時刻を過ぎた場合は失格とする。  
(6) 選手変更は所定の用紙により大会初日受付終了までに引率者が専門委員長に提出して承認を受けること。  
(7) 開始式には全選手ユニフォームで参加すること。参加なき場合は放棄したものとみなし、出場を認めない。  
(8) プレー費は選手負担とする。(団体・個人に関わらず 1 人 2,500 円とマイシューズを使用すること)  
(9) 本大会の成績を第 22 回全国高等学校ボウリング選手権大会京都大会 (3/21～23) への県代表選手選考の資料とする。(専門部にて厳選なる選考会議を経て派遣推薦者を決定する)